



MOF 2014

Mahara Open Forum 2014.9.27-28 広島修道大学

第5回 Mahara オープンフォーラム

e ポートフォリオの未来を考える

2014年9月27日(土), 28日(日)

広島修道大学 (広島市安佐南区)

MOF2014 運営委員会

<http://eport.f-leccs.jp/muc/>

第5回 Mahara オープンフォーラム (MOF2014)

テーマ：eポートフォリオの未来を考える

日時： 2014年9月27日(土), 28日(日)

場所： 広島修道大学 3号館 3101 教室

主催： MOF2014 運営委員会 (委員長：大澤真也 (広島修道大学))

大会参加費：1000円 (学生：無料)

情報交換会：9/27の夜 (会費：5000円, 会場よりバス移動予定)

* Mahara は高等教育向けに開発された、オープンソースのeポートフォリオシステムです。
<http://mahara.org> で配布されており、誰でも無料でダウンロード・使用できます。

◎1日目：9月27日(土)

12:30～ 受付開始

13:00～13:10 開会挨拶 大澤真也運営委員長

13:10～14:00 招待講演「Mahara is more than just software」Kristina D.C. Hoepfner (Catalyst IT)【遠隔講演】

14:00～14:10 休憩

14:10～15:50 一般セッション1

(1)「AAEEBL2014年次大会でのMaharaセッションの紹介」久保田真一郎(宮崎大学), 宮崎誠(畿央大学), 田中洋一(仁愛女子短期大学), 平岡斉士, 松葉龍一(熊本大学)

(2)「JLC-TUFSにおける留学生対象のeポートフォリオ活用-Maharaとmanaba folioのユーザビリティ比較を中心に-」宮城徹, 島崎俊介(東京外国語大学留学生日本語教育センター)

(3)「eポートフォリオにPDFを埋め込む効果」田中洋一, 平塚紘一郎(仁愛女子短期大学), 徳野淳子, 山川修(福井県立大学)

(4)「放送大学におけるeポートフォリオの自発的活用に向けた取組と課題」秋光淳生, 秦野努, 三輪真木子, 仁科エミ(放送大学)

15:50～16:00 休憩

16:00～17:30 パネルディスカッション

「使いやすいeポートフォリオとは？」

コーディネータ：山川修(福井県立大学)

パネリスト：「Mahara」森本康彦(東京学芸大学), 「Karuta」平岡斉士(熊本大学), 「manaba folio」古川智樹(関西大学)

18:30～20:30 情報交換会

◎2日目：9月28日(日)

9:00～ 受付開始

9:30～10:30 特別講演「Maharaとルーブリックによるeポートフォリオの効果的な活用を考える」宮崎誠(畿央大学)

10:30～10:40 休憩

10:40～12:20 一般セッション2

(5)「メディアリテラシー教育における到達目標としてルーブリックを提示した授業実践の試み」山川修(福井県立大学)

(6)「学部教育におけるeポートフォリオ Mahara 活用の継続的取組み」大嶋良明, 田中勇太(法政大学)

(7)「理工系キャリア開発科目でのMoodleとMaharaの利用」樋口三郎(龍谷大学)

(8)「三年目のMahara」秋元志美, 原田久美, 隅谷孝洋(広島大学)

12:20～12:30 クロージングセッション



<http://eport.f-leccs.jp/muc/> 事前参加申込受付中!

